



挑友真  
戦愛理

# 豊岡中だより

第3号

豊岡市立豊岡中学校 令和6年7月2日発行

## 「日本型ウェルビーイング」

(6月26日(水)会礼 秋田 和寛校長)



令和6年度の1学期の登校日も残すところ、18日となりました。学級や学年、授業では、1学期を振り返る中で、1学期中にやるべきことややるいいことを整理していることと思います。生徒会では、2年生が中心となる選挙運動が始まり、引き継がれていく準備が進んでいます。登校18日後の終業式の日には、「よい1学期だった」「2学期に向けて充実した夏休みを送ろう」と思えるよう、頑張っていきましょう。

ところで、今から2年前、日本中が熱狂した出来事として、「WBCの試合」がありましたね。日本が優勝したアメリカとの試合は、私も感動しながら見ていたことを覚えています。その他に、日本対オーストラリア戦で大谷翔平選手が自らの看板にホームランボールを直撃させたことは、当時ニュースでも話題になりました。

ところで、そのホームランボールはどうなったと思いますか？

実は、そのボールは二十歳の女子大生が手にしました。では、この女性はボールをこの後どうしたと思いますか？彼女は、ボールを知らない隣のファンに渡し、記念撮影をしては更に隣のファンへ次々と手渡され、みんなで喜びを分かち合ったそうです。アメリカの記者は「他の国ではあり得ない光景だ。彼女は『喜びを分かち合う力』を使って、周りの人も幸せにした。」と絶賛したそうです。

皆さんも、このように、仲間と喜びを分かち合う経験を今までにしていますね。最近で言えば、体育大会で仲間と頑張った時や、部活動や習い事で仲間と頑張り、点を決めたり、勝利したり、良い演奏ができたときは、きっと「仲間と頑張って良かった。」と思えたことでしょう。「嬉しいことをみんなで分かち合う」ことで、嬉しい感じがより増すことはあります。

しかし、逆に苦しい場面もあったと思います。そんな時はどうしましたか？仲間を応援したり、励ましたり、逆に応援してもらったり、励まされたりすることで、「仲間がいてくれて良かった」のような、苦しい中でも仲間と取り組んだことのよさに気付くことができたと思います。

みなさんの将来には、これから様々な出来事があります。時には仲間と協力し、その出来事に向かうこともあるでしょう。そんな時には、「みんなで取り組み、みんなで頑張り、みんなで喜びを分かち合う」ことも、是非大切にしてほしいと思います。

## 磐周中学校総合体育大会の結果



磐周中学校総合体育大会(磐周大会)が6月15日の水泳競技から始まり、6月30日までに陸上競技以外の競技は、全て終了しました。令和6年度の大会スローガンは、「つかみとれ！私が輝く最高の夏」です。本校の生徒は、最後まであきらめず、ねばり強く戦い、全力を出し切ることができました。一人一人が輝いていました。

以下に、大会結果を載せましたので、御覧ください。

## 【野球部】

豊岡向陽 対 周南中 0-2 負

## 【女子ソフトテニス部】

予選リーグ

対 向陽中 2-1 勝  
対 旭が丘中 2-1 勝  
対 南部中 1-2 負

予選2位通過

決勝トーナメント

対 福田中 1-2 負 5位

個人戦 6位 県大会出場



## 【女子バスケットボール部】

予選リーグ

対 福田中 18-81 負  
対 豊田南中 24-30 負  
対 竜洋中 41-75 負

## 【女子卓球部】

団体戦

対 袋井南中 1-3 負  
対 磐田第一中 1-3 負

個人戦 12位 県大会出場



## 【剣道】

男子団体戦予選リーグ

対 浅羽中 1(2)-3(4) 負  
対 磐田南部中 2(5)-1(5) 負  
対 磐田第一中 3(6)-0(2) 負

※( )内は、取得本数

## 【サッカー部】

予備戦

対 周南中 0-0 PK0-3 負

決勝トーナメント

対 豊田南中 2-0 勝

対 竜洋中 1-2 負

## 【男子ソフトテニス部】

予選リーグ

対 磐田第一中 2-1 勝

対 南部中 2-1 勝

予選1位通過

決勝トーナメント

対 竜洋中 2-1 勝

対 旭が丘中 0-2 負

対 城山中 2-1 勝 3位

個人戦 優勝 県大会出場



## 【女子バレーボール部】

予選リーグ

対 豊田中 1-2 負

対 浅羽中 0-2 負

対 竜洋中 0-2 負

対 袋井南中 1-2 負

## 【男子卓球部】

団体戦

対 浅羽中 3-2 勝

対 豊田中 3-0 勝

予選1位通過

決勝トーナメント

対 福田中 2-3 負

個人戦 3位 県大会出場



豊岡中学校のホームページのアドレスです。QRコードです。→ → →



<https://toyooka-j.city-iwata.ed.jp/>



Email : toyooka-j@city-iwata.ed.jp TEL:62-2085 FAX:62-5962 文責:小金澤克仁(教頭)